

令和7年度 学校教育目標等

教育局	宗谷	学校	北海道稚内高等学校	課程	定時制課程
-----	----	----	-----------	----	-------

1 学校教育目標

- ・ 進んで学ぶ態度を養い、自律して生きる力を育てる。
- ・ 規律を守る態度を養い、社会に適応する力を育てる。
- ・ 勤労を尊ぶ態度を養い、進んで実践する力を育てる。

2 スクール・ミッション

- ・ 社会的・職業的自立に向けて必要となる資質・能力を身に付け、持続可能な社会の実現に努める生徒の育成。
- ・ 望ましい勤労観、職業観を身に付け、自己実現のために努力する生徒の育成
- ・ 地域課題の解決に果敢に挑戦する次代を担う「わっかない人」の育成
- ・ 社会人基礎力（アクション・シンキング・チームワーク）の育成

3 3つの方針（スクール・ポリシー）

○	育成を目指す資質・能力に関する方針
	地域課題の解決に果敢に挑戦する次代を担う「わっかない人」の育成を通じて、 ・ 思考力、判断力、表現力 ・ 社会人基礎力 ・ 自他の生命と人権を大切にする意識を身に付ける。
○	教育課程の編成及び実施に関する方針
	・ 自立して社会の発展に積極的に貢献していく資質・能力の育成。 ・ 基礎・基本の定着と生徒個々の成就感・達成感を味わえる授業と授業規律の確立。 ・ 自立とキャリア教育の活性化。
○	入学者の受入れに関する方針
	・ 基礎学力の習得から定着まで主体的・継続的に前向きな取組が出来る生徒 ・ 互いを認め合い、共に生きることの大切さを理解できる生徒 ・ 社会生活に役立つ知識や規範意識を主体的に身に付けようと努力する生徒

4 指導上の重点事項

重点 目標	<i>To the Next Stage</i> （更なる高みへ） ～次の100年も輝き続ける稚内高校～
学習 指導	1 「主体的・対話的で深い学び」の実践を進め、知識・技能だけでなく、思考力・判断力・表現力等の着実な定着を目指す。 2 温度差のない授業規律の徹底と生徒の学習意欲を高める授業づくりを進め、基礎学力の着実な定着を目指す。 3 生徒の特性に応じた学習内容の提供による個別最適な学びを実現する。
生徒 指導	1 道徳教育の充実を図るとともに社会生活の規範を理解させ、望ましい生活習慣を身に付けさせる。 2 生徒一人一人の状況を適切に把握し、保護者、地域と連携した教育支援によって、問題の未然防止と早期解決に努める。 3 「稚内高校いじめ防止基本方針」を周知し、いじめ未然防止・早期発見・早期解決の徹底を図る。
進路 指導	1 ボランティア活動など、自らの在り方生き方への思索を深めるふるさとキャリア教育を通じ、地域を愛し、社会に貢献しようとする意識を育てる。 2 「わっかない人」の育成をめざしたふるさとキャリア教育の充実。 3 教育相談などを通じて自己肯定感を高め、自己実現に向けた意欲の醸成を図る。
健康・ 安全 指導	1 健全な生活習慣の定着と運動に親しむ態度を育成する。 2 ボランティア活動や特別活動を通して自己有用感を高めさせる。 3 自己と他者の命と、人権を大切にする意識を育成するとともに、安全の確保及び事故防止の啓発に努める。 4 コンプライアンスを確立するとともに、メンタルヘルス事業の計画的推進を実施し、健康な職場づくりを目指す。

注 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番縦型とする。